



ふだいむら福祉だより

平成 25 年 9 月

No. 29

ふれあいネットワーク

編集・発行 普代村社会福祉協議会

〒028-8335 下閉伊郡普代村第13地割字普代169番地1 (自然休養村管理センター内)

TEL 0194-35-2100 / FAX 0194-35-3664 / E-mail fudai-s@titan.ocn.ne.jp



普代村手をつなぐ親の会では、8月に親子レクが行われ、花巻市の川源ぶどう園でぶどう狩りを楽しみました。

主な内容

- | | | | | | |
|------------------|-------|-----------|----------------------|-------|------|
| ・平成 25 年度事業計画、予算 | | P 2 ~ P 3 | ・役員改選 | | P 8 |
| ・平成 24 年度事業報告、決算 | | P 4 ~ P 5 | ・共同募金活動への協力依頼、各団体の活動 | | P 9 |
| ・第 8 回普代村社会福祉大会 | | P 6 ~ P 7 | ・かんしゃの窓、お知らせ、会費納入のお礼 | | P 10 |

一般会計収支予算書

自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 3 月 31 日
(単位：円)

勘定科目		予算額
経常活動による収支	収入	会費収入 1,116,000
		寄付金収入 49,000
		経常経費補助金収入 13,151,000
		受託金収入 2,351,000
		貸付事業等収入 1,469,000
		共同募金配分金収入 1,390,000
		利用料収入 500,000
		雑収入 52,000
		受取利息配分金収入 2,000
		経理区分間繰入金収入 102,000
	支出	経常収入計 (1) 20,182,000
		人件費支出 13,812,000
		事務費支出 2,027,000
		事業費支出 1,300,000
		貸付事業等支出 5,849,000
		分担金支出 190,000
		助成金支出 1,010,000
		経理区分間繰入金支出 103,000
		経常支出計 (2) 24,291,000
		経常活動資金収支差額 (3) = (1) - (2) △ 4,109,000
施設整備等による収支	収入	施設整備等寄付金収入 1,000
		施設整備等収入計 (4) 1,000
	支出	固定資産取得支出及び繰入金支出 364,000
		施設整備等支出計 (5) 364,000
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5) △ 363,000	
財務活動による収支	収入	積立預金取崩収入 1,000
		その他の収入 2,000
		財務活動収入計 (7) 3,000
	支出	積立預金積立支出 51,000
		その他支出 933,000
		財務活動支出計 (8) 984,000
	財務活動資金収支差額 (9) = (7) - (8) △ 981,000	
予備費 (10)		45,000
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		△ 5,498,000
前期末支払資金残高 (12)		5,498,000
当期末支払資金残高 (11) + (12)		0

特別会計収支予算書

自 平成 25 年 4 月 1 日 至 平成 26 年 3 月 31 日
(単位：円)

勘定科目		予算額
経常活動による収支	収入	受託金収入 4,500,000
		事業収入 286,000
		雑収入 115,000
		受取利息配分金収入 1,000
		経常収入計 (1) 4,902,000
	支出	人件費支出 1,250,000
		事務費支出 3,860,000
		経常支出計 (2) 5,110,000
	経常活動資金収支差額 (3) = (1) - (2) △ 208,000	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計 (4) 0
	支出	施設整備等支出計 (5) 0
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5) 0	
財務活動による収支	収入	財務活動収入計 (7) 0
	支出	財務活動支出計 (8) 0
	財務活動資金収支差額 (9) = (7) - (8) 0	
	予備費 (10) 97,000	
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		△ 305,000
前期末支払資金残高 (12)		305,000
当期末支払資金残高 (11) + (12)		0

特別会員を募集しています!!

村社会福祉協議会では、一般会費（世帯会費）、賛助会費（社協役員・評議員）の他に、本会の活動の趣旨に賛同し、ご協力いただける個人、団体、企業様に特別会員になっていただき、財政の支援をお願いしております。

会費額は、一口千円で、口数はご支援いただける申し出の口数でお願いしております。

平成 25 年度 事業計画・当初予算

平成 25 年度の事業計画と予算が、3 月 26 日に開催された第 3 回評議員会で承認されました。

■事業の基本方針

- ①総合企画機能の充実 ②福祉サービスの充実 ③ボランティア活動の拡大と支援体制の強化
④福祉教育の推進 ⑤関係機関、関係団体との連携の強化

■事業計画

【地域福祉・在宅福祉関連事業】

1. 地域・在宅福祉部会の開催
2. 福祉座談会の開催
3. 在宅福祉サービス事業の推進
①福祉有償運送サービス事業
②いきいき・子育て支援サロン事業
③配食サービス事業の実施検討
④小地域ネットワークの構築
4. 在宅介護用品展示・幹旋事業の充実

【ボランティア活動関連事業】

1. ボランティアセンター機能の強化
①ボランティア個人、団体登録・幹旋の推進
②ボランティア団体の活動支援
③リーダー研修の実施
2. ボランティア連絡協議会の結成支援
3. 住民参加型事業の企画実施

【福祉教育関連事業】

1. 福祉教育部会の開催
2. ボランティア協力校事業の推進並びに活動支援
①本会指定ボランティア協力校の設置
②福祉教育担当者連絡会議の開催
③各地区雪かき隊の結成支援

【低所得者等対策関連事業】

1. 生活福祉資金貸付の推進
①貸付世帯への償還相談・支援の推進
②貸付調査委員会の開催
③貸付調査委員会の開催
2. たすけあい資金の貸付推進

【相談・援助活動関連事業】

1. 心配ごと相談事業の推進
①心配ごと相談所運営委員会の開催
②心配ごと相談員研修の実施
③心配ごと相談所の開設
2. 地域福祉権利擁護事業の推進
3. 福祉サービス苦情解決事業の推進

【予算・財源確保対策、基盤整備関連事業】

1. 企画・財政部会の開催
2. 行政との懇談会・要望書の提出の実施
3. 世帯・特別会員の増強活動の推進
4. 地域福祉基金の造成の推進

【調査・広報活動関連事業】

1. 調査・広報部会の開催
2. 「ふだいむら福祉だより」の発行
3. 住民福祉意識調査の実施

【共同募金事業への協力】

1. 赤い羽根共同募金義援金の募集協力
2. 普代村歳末たすけあい運動義援金の募集協力
3. 普代村歳末たすけあい運動義援金の配分協力
4. 岩手県共同募金会普代村共同募金委員会の事業協力

【当事者組織・福祉団体への協力】

1. 福祉団体部会の開催
2. 普代村老人クラブ連合会への事業協力
3. 普代村身体障害者福祉協会への事業協力
4. 普代村母子寡婦福祉協会への事業協力
5. 普代村手をつなぐ親の会への事業協力

【会の運営】

1. 事務局長会議の開催
2. 正副会長会議の開催
3. 理事会の開催
4. 評議員会の開催
5. 監査・出納調査の実施
6. 部会機能の強化

【指定管理者による施設管理・運営】

1. 普代村自然休養村管理センターの管理・運営
2. 普代村立普代社会体育館の管理・運営

【第 8 回普代村社会福祉大会の開催】

1. 関係機関との連携の強化

【普代村シルバー人材センターへの事務協力】

◇◇◇◇◇ 法人全体 決算書 ◇◇◇◇◇

資金収支計算書

自 平成 24 年 4 月 1 日 至 平成 25 年 3 月 31 日

(単位：円)

勘定科目		決算額
経常活動による収支	収入	
	会費収入	1,111,000
	寄付金収入	100,000
	経常経費補助金収入	12,376,000
	受託金収入	6,943,372
	事業収入	267,910
	貸付事業等収入	1,054,200
	共同募金配分金収入	1,115,739
	利用料収入	929,480
	雑収入	209,954
	受取利息配当金収入	5,176
	経理区分間繰入金収入	230,000
	経常収入計 (1)	24,342,831
	支出	
	人件費支出	13,717,392
	事務費支出	7,088,379
	事業費支出	1,668,369
	貸付事業等支出	800,000
	分担金支出	138,900
	助成金支出	639,299
	経理区分間繰入金支出	230,000
	経常支出計 (2)	24,282,339
	経常活動資金収支差額 (3) = (1) - (2)	60,492
施設整備等による収支	収入	
	施設整備等寄付金収入	1,032,000
	施設整備等収入計 (4)	1,032,000
	支出	
	固定資産取得支出及び繰入金支出	1,935,410
	施設整備等支出計 (5)	1,935,410
	施設整備等資金収支差額 (6) = (4) - (5)	△ 903,410
財務活動による収支	収入	
	積立預金取崩収入	953,410
	その他の収入	0
	財務活動収入計 (7)	953,410
	支出	
	積立預金積立支出	583,494
	その他支出	541,860
	財務活動支出計 (8)	1,125,354
	財務活動資金収支差額 (9) = (7) - (8)	△ 171,944
予備費 (10)		0
当期資金収支差額合計 (11) = (3) + (6) + (9) - (10)		△ 1,014,862
前期末支払資金残高 (12)		6,838,135
当期末支払資金残高 (11) + (12)		5,823,273

貸借対照表

平成 25 年 3 月 31 日現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	決算額	勘定科目	決算額
流動資産	7,019,728	流動負債	1,196,455
預貯金	6,874,653	未払金	1,007,612
未収金	145,075	預り金	188,843
固定資産	25,939,616	固定負債	9,923,445
基本財産	1,000,000	全社協退職手当引当金	8,192,400
基本財産特定預金	1,000,000	県社協退会手当引当金	1,731,045
その他の固定資産	24,939,616	負債の部合計	11,119,900
車両運搬具	4,416,874	純資産の部	
器具及び備品	3	基本金	1,000,000
たすけあい資金貸付金	1,617,800	基本金	1,000,000
全社協退職手当預け金	8,192,400	基金	6,409,360
県社協退会手当預け金	1,731,045	はまゆり基金	6,409,360
はまゆり基金特定預金	6,409,360	国庫補助金等特別積立金	2,097,750
備品等購入積立預金	2,572,134	その他の積立金	2,572,134
		備品等購入積立金	2,572,134
		次期繰越活動収支差額	9,760,200
		次期繰越活動収支差額	△ 261,487
		純資産の部合計	21,839,444
資産の部合計	32,959,344	負債及び純資産の部合計	32,959,344



チャリティー演芸会の様子（普代中神楽同好会の鶺鴒七頭舞）

平成 24 年度 事業報告・決算

村社会福祉協議会が平成 24 年度に実施した事業の報告と決算がまとめられ、5 月 27 日に開催されました第 1 回評議員会で承認されました。主な事業と併せて報告します。

■主な事業報告

【会務の運営】

1. 理事会開催 3 回
2. 評議員会開催 3 回
3. 監事会開催 4 回

【広域社協連絡協議会事業の推進】

久慈地区広域社協連絡協議会の一員として、管内市町村首長に対して、社協基盤強化の要望をするなど、広域管内社協相互の協調と連携を図り、積極的に事業展開を図った。

【他組織との協働活動の推進】

保健、医療、教育にかかわる他組織との連携の強化を図り、協働活動を推進し、各種事業の効果的な推進を図った。

【ボランティア活動関連事業の推進】

住民参加による福祉活動の推進のため、各種広報活動、移送サービス事業を実施し、ボランティアとして参加することで、ボランティアへの意識の高揚、たすけあいの心の醸成に努めた。

1. 移送サービス事業
 - ・平成 25 年度利用実績 260 件
 - ・利用登録会員 26 件
 - ・運転ボランティア登録会員 18 件
 - ・介助ボランティア登録会員 4 件
2. 共同募金活動
 - ・赤い羽根共同募金実績額 832,622 円
 - ・歳末たすけあい運動実績額 607,622 円

【児童福祉活動事業の推進】

村内の小中学校をボランティア協力校に指定し、次世代を担う児童・生徒の社会福祉への理解と関心を高め、奉仕、連帯の心を醸成するとともに、児童・生徒を通じて家庭及び地域社会の啓発を図った。

- ・ボランティア協力校 2 校
 - 普代小学校 第 8 次指定（初年度）
 - 普代中学校 第 4 次指定（中間年度）

【各種福祉団体の支援】

- ・普代村老人クラブ連合会への支援
- ・普代村身体障害者福祉協会への支援
- ・普代村母子寡婦福祉協会への支援
- ・普代村手をつなぐ親の会への支援

【受託事業の円滑推進】

低所得者世帯の援助の充実を図り、諸制度の効果的運用と物心両面にわたる援助に努めた。

1. 生活福祉資金貸付状況
 - 申請件数 9 件
 - 決定件数 8 件
 - 不承認件数 1 件
 - 償還件数 0 件
 - 総貸付数 75 件

(内訳)

- ・災害援護資金 1 件
- ・教育支援資金 50 件
- ・生活資金 1 件
- ・療養・介護資金 2 件
- ・福祉資金（住宅）1 件
- ・離職者支援資金 1 件
- ・福祉資金（福祉費）5 件
- ・総合支援資金 12 件
- ・緊急小口資金 2 件

2. たすけあい資金貸付状況

- 申請件数 7 件
- 決定件数 7 件
- 完了件数 7 件
- 総貸付数 21 件

【心配ごと相談事業の推進】

村民の日常生活上のあらゆる相談に応じ、助言、援助に努めた。

- 相談受付状況
- 一般相談 18 件

【指定管理者による施設管理・運営】

1. 普代村自然休養村管理センターの管理・運営
2. 普代村立普代社会体育館の管理・運営

第8回普代村社会福祉大会

「東日本大震災津波で弱体化した
地域コミュニティの復興を目指して」



大会長表彰を受ける上方テイさん



表彰を受けられた皆様、おめでとうございます

第8回普代村社会福祉大会が、7月20日（土）に普代村自然休養村管理センターで開催され、福祉関係者など約150人の参加をいただきました。

式典では、多年にわたり、社会福祉の増進に寄与された37名（団体含）の皆さんに、それぞれ感謝の心を込めて感謝状、表彰状が贈呈されました。

また、村民誰もが住み慣れた地域で、安心して自立した生活を送ることができるよう、福祉・保健・医療・教育の関係機関と協働し、弱体化した地域コミュニティの再生と再構築に積極的に取り組むことを確認しました。

表彰を受けられた方々は次の通りです。
（敬称略）

大会長感謝状

◇社会福祉協議会役職員

佐藤 勲（元会長）
野崎 貞信（前会長）
藤島 拓朗（前副会長）
野田口 弘子（前理事）
金子 誠一（前監事）

◇社会福祉団体役職員

普代村老人クラブ連合会
野崎 幸太郎（前会長）
普代村身体障害者福祉協会
金子 憲精（前会長）
普代村母子寡婦福祉協会
中野 ミヨ（前会長）

大会長表彰状

◇社会福祉事業功労者

「社会福祉団体職員」

普代村老人クラブ連合会
佐々木 政雄（理事）
普代村母子寡婦福祉協会
古馬 タカ（前理事）
上方 テイ（監事）

「民間社会福祉施設役職員」

社会福祉法人職員

松葉 いく子（再雇用介護員）
道下 章子（主任介護員）
岩澤 典代（社会福祉士）
下坪 紀美子（主任看護職員）
大村 克伸（事務長）
中山 学（業務長）
大上 美佐子（主任介護員）
大上 達也（主任生活相談員）

「民生委員・児童委員」

普代村民生児童委員協議会
上田 育代（民生委員）
吉田 順子（主任児童委員）



大会宣言（案）を朗読する畠山理事

式典後の記念講演会では、(有)ウィルビー代表取締役 志村尚一さんから講演いただき、不安なことがあったら、我慢しないで周りの人に援助を求めることや、助けられたら「ありがとう」の言葉を口に出すことの大切さを伝えていただきました。

その後、民謡歌手の漆原栄美子さんによる民謡やお弟子さんによる踊り、三味線が披露されました。



メンバー紹介



「ありがとう」の大切さを伝える志村さん



漆原さんによる民謡



お弟子さんによる踊り



志村さんの話に聞き入る参加者の皆さん

褒賞

◇共同募金運動奉仕者・団体

宇部 治郎（旭日区会長）

「金員の功績」

上神田 松治（楽友会会長）

「更生援護事業従事者」

社会福祉法人職員

山本 光江（訪問介護員）

正路 尚子（主任栄養士）
三船 裕美子（副主任訪問介護員）
山田 豊美（副主任介護員）
佐々木 望（副主任介護員）
中居 タマキ（副主任介護員）
上方 誠（介護員）
下橋場 文子（介護員）
片座 恵（看護職員）
羽場 久美子（看護職員）
下川 静子（看護職員）

砂川 幸子（堀内）
佐々木 孝子（堀内）
坂上 幸子（堀内）

赤い羽根共同募金へのご協力をお願い



平成 25 年度赤い羽根共同募金運動のポスター

今年も 10 月 1 日から赤い羽根共同募金運動が行われます。東日本大震災の被災復興のために、全国で集められた募金のうち、岩手県にもたくさんの義援金をいただきました。この震災からの復興のために、赤い羽根共同募金のスローガンである「じぶんの町を良くするしくみ。」が大きく機能したということです。

共同募金運動は、安心して暮らすことができる福祉社会を実現するさまざまな活動を財政面から支援することを目的としています。

今年も、この活動へのご協力をよろしくお願いします。



各団体の活動からピックアップ

村老人クラブ連合会

村老人クラブ連合会では、7 月 3 日（水）普代小学校の児童と共に学校周辺の清掃活動を行いました。

当日はあいにくの小雨模様でしたが、元気な子供たちと一緒に、草刈りやゴミ拾いをして交流をしました。



まずは、お互い元気よくあいさつです。どんよりとした空模様を吹き飛ばすような、大きくてとても元気の良い声でした。(写真左)

子供たちとの共同作業で、終了時には校舎の周りが、とてもきれいになりました。

会員の方が「楽しかったのでまた参加したい」と目を輝かせて話していて印象に残りました。



小雨の中、協力しての作業です。

村身体障害者福祉協会

村身体障害者福祉協会では 7 月 11 日（木）、12 日（金）に八幡平市で開催された、『第 55 回岩手県身体障がい者福祉大会 農（みのり）と輝（ひかり）の大地 八幡平大会』に参加しました。



11 日の前日研修会は、大震災から 2 年を過ぎたの検証と、今後の復興支援における課題などが障がい者側に立った視点で話し合われました。(写真左)

12 日の大会当日は、県内各地から多くの参加者が会場に集まり、大盛況のうちに全日程を終了しました。来年は矢巾町で大会が開催されます。(写真右)



就任のあいさつ

会長 宇部由明



この度、6 月 1 日付で会長に就任いたしました。もとより微力ではございますが、新たな決意をもって、住民が安心して暮らしてゆける福祉のまちづくりを目指し、事業の推進に努めて参りたいと考えておりますので、前会長同様格段のご指導ご協力を切にお願い申し上げます。

野崎貞信前会長 お疲れ様でした



野崎貞信前会長が、役員の任期満了のため退任されました。平成 21 年 6 月に就任して以来、四年間にわたり、社会福祉協議会の会長として先頭に立ち、地域福祉活動全般の積極的な事業展開を推進されました。今まで本当にお疲れさまでした。

役員改選

役員、評議員の任期満了に伴い、去る 5 月 17 日に開催された第 1 回理事会で評議員 25 名が選任され、5 月 27 日に開催された第 1 回評議員会で理事 10 名、監事 2 名が選任されました。

また、6 月 1 日に開催された第 2 回理事会において、会長に宇部由明氏、副会長に藤島ミヤ子氏、野場義時氏の両名がそれぞれ選任されました。

今後 2 年間、以下の体制で社協事業を推進して参りますので、よろしくお願いします。(敬称略)

○役員（理事 10 名、監事 2 名） 任期：平成 25 年 6 月 1 日～平成 27 年 5 月 31 日

新任	役職名	氏名	所属団体の役職	新任	役職名	氏名	所属団体の役職
新	会長	宇部由明	学識経験者		理事	下道茂子	身体障害者福祉協会会長
	副会長	藤島ミヤ子	民生児童委員協議会副会長		〃	銭袋金也	民生児童委員協議会副会長
新	〃	野場義時	学識経験者	新	〃	畠山伊代子	婦人団体連絡協議会長
	理事	大上澄子	学識経験者		〃	太田敏光	普代村副村長
	〃	野口幹夫	茂市地区行政連絡員		監事	熊谷孝之	学識経験者
	〃	太田喜一郎	老人クラブ連合会長	新	〃	松頭利美	学識経験者

地域福祉充実のため、お力添えをいただきました野崎貞信氏、藤島拓朗氏、野田口弘子氏、金子誠一氏は任期満了のため退任されました。本当にありがとうございました。今後ともご指導いただきますよう、よろしくお願いします。

○評議員（25 名） 任期：平成 25 年 5 月 25 日～平成 27 年 5 月 24 日

新任	氏名	所属団体の役職	新任	氏名	所属団体の役職
	宇部治郎	行政連絡員		佐々木政雄	老人クラブ連合会理事
新	下谷地良一			大上和吉	うねとり荘施設長
	佐々木康雄		新	鎌田和也	普代村校長会長
	中田孝一		新	山崎長蔵	診療所事務長
	米田實		新	森田幸一	新岩手農業協同組合監事
	熊谷善雄			前川健吾	普代村漁業協同組合代表理事組合長
	下橋場岩男		新	道下昭光	久慈地方森林組合担当理事
新	田中義正			中村信一	普代商工会副会長
	太田美江子	民生児童委員協議会		太田健一	普代村地域安全指導隊長
	嵯峨恵子		新	長澤邦寿	普代商工会青年部長
	道下美貴香			高屋敷真由子	婦人団体連絡協議会事務局長
	坂上賢治			中山ミツ	元訪問介護員
	吉田順子				

かんしゃの窓 ～やさしい心にありがとう～

村社会福祉協議会に温かい寄付が寄せられました。
お名前をご報告して、御礼にかえさせていただきます。

【平成 25 年 4 月～ 8 月分】

○ 楽友会 会長 上神田 松 治 様 金 50,000 円



○お知らせ○

予約・問い合わせ
申し込み先

普代村社会福祉協議会
電話：35-2100

運転ボランティアを募集します

村社会福祉協議会では、移送サービス事業を行っています。この事業は、運転ボランティアの協力をいただいて運営しています。

現在、利用者が増えたことにより、運転者の確保が難しくなっておりまいた。

そこで、運転ボランティアにご協力いただける方を募集しておりますので、皆様の「たすけあいの気持ち」を地域福祉充実のためにお貸し下さい。

○運転ボランティアは…

- ・運転歴が 10 年以上の方
- ・直近の 3 年間に、人身事故又は重大な物損事故を起こしたことの無い方
- ・運転免許停止処分を受けていない方

たすけあい貸付資金制度

たすけあい資金は、村民の皆様が生活費や医療費等を緊急に必要な場合、無利子で貸付するため村社会福祉協議会が設置運営している資金です。

対象となる世帯 …… 低所得世帯

貸付限度額 …… 1 世帯 10 万円

貸付利子 …… 無利子

償還期間 …… 20 ヶ月以内

連帯保証人 …… 村内在住の連帯保証人 1 名が必要です。



事務局職員

事務局長…下 道 裕 一

事務局員…新 屋 弘 仁

事務局員…浜 坂 雪 菜

会費納入
ありがとうございました。

毎年 7 月を会費納入月間として、地区の行政連絡員の皆さんから、班長さんを通じてお願いしております。

村社会福祉協議会は、村民の皆さまが会員となつて、一世帯ごとに会費をいただく民間の団体（法人）です。

会員の皆さま方から納入いただきました会費は、村からの補助・委託金、共同募金配分金、寄付金など併せて村社会福祉協議会の事業費として活用させていただきます。